

郡家は HOME!

毎日楽しく学校へ通う。そんな当たり前なことのために。子ども達のために。
学校・家庭・地域で支える子ども達のHOMEへ

学校教育目標 「体力の向上、学力の向上、人権意識の向上」をめざし人とつながり合える豊かな心の育成」

【平成29年度の重点課題】

- 1、「めざす子ども像」 学校・家庭・地域で共有し、子どもたちのよいところをさらに伸ばします。
- 2、「体がいちばん」 「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」の本校の結果分析を踏まえ、「体力向上」をめざした授業研究、実践を進めます。
- 3、「学びに向かう」 授業研究の成果を校外に広く発信し、「授業力向上」をさらに図ります。新学習指導要領の実施にむけて、「英語科」の導入等の準備を進めます。
- 4、「心の畑をたがやす」 「道徳」の教科化にむけて、道徳ノートを作成し、評価方法の研修を進めます。
- 5、「安全、防災教育」 家庭、地域と連携して、安全教育、防災教育に取り組めます。

めざす子ども像



- ☆ あいさつができる
- ☆ 「ありがとう」が言える
- ☆ 話をしっかり聞ける
- ☆ 人のきもちを考えられる

○「郡家の子どもたちには、こうあってほしい」

学校評議員の答申を参考にして「めざす子ども像」をつくりました。(左図)

○学校、地域、家庭で、子どもたちの行動を しっかりほめて、自分から行動できるようにしてほしいと思います。

○「ぐんぐんのびろ! ぐんげっこ!」

2年前にPTAの役員さんに考えていただいたキャッチフレーズです。

子どもたちがぐんぐんのびていくのをみんなで支援したいと思います。

【本年度の取り組み】

◎「めざす子ども像」

○各学年で月間目標を立て取組み、その成果を学校で交流します。

◎「児童理解、集団づくり」

○職員朝礼、QU アンケート、校内研究会で、児童理解、集団づくりについての検討・交流します。

◎「児童会活動」

○児童集会、委員会、クラブなどの活動で、子どもたちが主体的に取り組むための手立てを工夫します。

体がいちばん

郡家小学校は、「体がいちばん」。

成長期の子どもたちの体をつくるのが、学力向上や豊かな心を育むための基盤になると考えています。

【本年度の取り組み】

◎「体育指導」

○「スポーツテスト」(4・5・6年) 体力テストの正しい測定方法を専門家から学び、測定結果を分析して、見えてきた課題の改善・解消にむけて、体育の授業を工夫して取組みます。

◎「保健指導・食育」

○「食育プログラム」小・中で連携して「9年間の食育プログラム」を作成します。大阪府学校給食会の食育推進事業に応募し、児童・生徒が参画する食育活動を行い、「食育推進ポスター」を作成します。

学びに向かう

「子どもが主体的に学び、考えることを楽しいと思える授業」をテーマに研究し、日々の授業を工夫します。基礎基本の学力の定着を図り、一人残らず学びに向かう力を身につけられるよう取り組みます。

【本年度の取り組み】

◎授業力の向上

- 「授業研究会」 子どもたちが主体的に取り組む活動を意識した授業づくりをめざして、年間6回の授業研究会で全クラスが公開授業を行い、「郡家式授業」モデルを学校全体で推進します。
また、校外の研究会での発表機会を利用して、授業力向上をさらに図ります。
(府国研発表、府算研発表、けやき音楽祭出演、理科指導主事学習会、二中校区公開授業研究会など)

◎学力保障

- 「朝学習」(全学年) 漢字・計算の反復学習を行います。「英語教育」の取り組み方法を検討します。
- 「学力テスト」(高学年)「確かめテスト」(全学年) 調査結果に基づいた課題を分析し、取り組みます。
- 「家庭学習」の支援 学校の学習と家庭学習を結びつけ学力定着を図ります。
4・5・6年で、「自主学習ノート」に取り組みます。

◎読書活動の支援

- 「ビブリオバトル」 「本は友達」の単元で学習を行い、4・5・6年でビブリオバトルの実施を目指します。
- 「読書意欲の向上」 本に興味や親しみを持ち、進んで読書を行えるよう、「読書カード」を記録します。

心の畑をたがやす

学校・家庭・地域で子どもたちをしっかりと見守ることで、子どもたちは大人を信じ、大人から学ぼうとします。学校・家庭・地域が笑顔の関係になることで、子どもたちは安心して、自分からがんばろうとします。学校・家庭・地域がつながり協働することで、子どもたちは自分の役割を見つけ社会参画力を身につけます。

【本年度の取り組み】

◎道徳教育

- 「道徳の教材研究」 問題解決的な学習、体験学習等との関連を図った授業づくりの研究を行います。
「めざす子ども像」と関連づけ、本年度の道徳の重点研究項目を「礼儀」とします。
- 「道徳の授業参観」 道徳の授業を見ていただくことにより、家庭や地域と結びついた道徳をめざします。
- 「道徳ノート」 子どもたちの気持ちの変化や心の動きが見える郡家版「道徳ノート」を作成します。
- 「道徳の評価」 道徳の時間の評価方法を作成、試行し、校内研修で検討します。

◎自立して社会の力になる

- 「人権意識の高いぬくもりのあるまちづくりのために」
高齢の方、福祉施設を利用されている方をふくめ、すべての人たちが心地よく生活できるまちをめざして、子どもたちがさまざまな人間関係に気づき、自分に何ができるかを考え、行動する力を養うための学習を、PTA や地域の方々の協力を得ながら、総合的な学習の時間や生活科で取り組みます。

安全教育・防災教育

「子どもの安全」は、みんなの願い。家庭・地域と協力して、安全教育、防災教育に取り組みます。
「子どもは未来の防災リーダー」 子どもたちの自助、協助、公助の力を育てます。

【本年度の取り組み】

◎安全教育

- 「安全点検」 大教大附属学校の取組みに学び、危機管理を高め、事案の未然防止に努めます。
- 「安全指導」 自転車の乗り方について、児童・保護者・教員がともに学ぶ講習会を開催します。
- 「犯罪ゼロの日」 地域安全センター連絡会で、「犯罪ゼロの日」の行動目標を設定して取り組みます。

◎防災教育

- 「避難訓練」 火災、地震、非常警報の避難訓練、AED、消火器などの活用訓練を実施します。
- 「高槻市防災訓練」 高槻市北西部で実施される防災訓練に教員・保護者・児童が参画、行動します。